

プログラム責任者からのメッセージ

病理診断部
部長 戸井 慎

専門研修基幹施設である大学病院では、豊富な症例、希少症例が経験できます。県内他施設との連携も良く、月1回の高知病理研究会で症例を検討しており、気軽に他施設の指導医に意見を聞く環境が整っています。現時点では専攻医～指導医まで広い年齢層の医師が在籍しており、病理診断のことも含めて相談しやすい環境が整っております。自分のペースで研修しやすいところも魅力です。

プログラムの特色

本プログラムでは、高知大学医学部附属病院病理診断部を基幹施設とし、高知医療センター、高知赤十字病院、国立病院機構高知病院、近森病院、細木病院、JA高知病院、県立幡多けんみん病院、県立あき総合病院などと連携して、3年間で病理専門医試験の受験資格を取得することを目指しています。特に剖検に関しては積極的に担当してもらうようになっています。

連携施設名等

	施設名	指導医数
基幹施設	高知大学医学部附属病院 病理診断部・病理診断科	5人
連携施設	●高知医療センター ●高知赤十字病院 ●国立病院機構高知病院 ●近森病院 ●細木病院 ●JA高知病院 ●県立幡多けんみん病院 ●県立あき総合病院 ●松山市民病院(愛媛県) ●松山市民病院(愛媛県) ●はりま姫路総合医療センター(兵庫県)	8人

専攻医
週間スケジュール高知大学医学部附属病院
病理診断部の例

月	火	水	木	金
臓器切り出し 術中迅速 診断業務	臓器切り出し 術中迅速 診断業務	臓器切り出し 術中迅速	臓器切り出し 術中迅速	臓器切り出し 術中迅速
随時 剖検、CPC、 カンファレンス	随時 剖検、CPC、 カンファレンス	随時 剖検、CPC、 カンファレンス	随時 剖検、CPC、 カンファレンス	随時 剖検、CPC、 カンファレンス

専門医取得までの
タイムスケジュール

i 知識、技能、態度の目標内容

参考資料／「専門医研修手帳」p.11~37
「専攻医マニュアル」p.9~「研修すべき知識・技術・疾患名リスト」

ii 知識、技能、態度の修練スケジュール【整備基準3-④】

研修カリキュラムに準拠した専門医研修手帳に基づいて、現場で研修すべき学習レベルと内容が規定されている。

I. 専門研修 1年目

- 基本的診断能力(コアコンピテンシー)
- 病理診断の基本的知識、技能、態度(Basic/Skill level I)

II. 専門研修 2年目

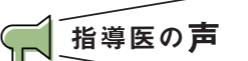
- 基本的診断能力(コアコンピテンシー)
- 病理診断の基本的知識、技能、態度(Advance-1/Skill level II)

III. 専門研修 3年目

- 基本的診断能力(コアコンピテンシー)
- 病理診断の基本的知識、技能、態度(Advance-2/Skill level III)

取得可能専門医

病理専門医 基本領域修了後 ●細胞診専門医(カリキュラム制)



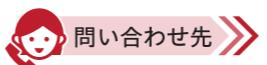
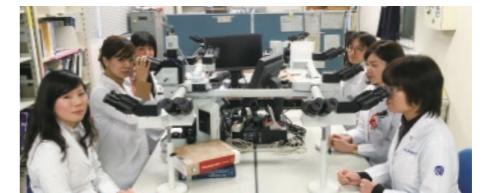
指導医の声

高知県・高知市病院企業団立高知医療センター検査診療部部長、病理診断科科長 岩田 純

専門研修連携施設である高知県・高知市病院企業団立高知医療センターは、地域の中核病院として、大学病院に劣らない規模と症例数があり、多彩で豊富な症例が経験可能です。高知大学医学部と距離もあり離れておらず、また本プログラムに参加する他の施設とも良好な連携が取れており、一体感のあるローテーションプログラムの一端を経験できます。

国立高知病院臨床検査科長 成瀬 桂史

中規模病院ですが、年200例以上の乳腺症例、年100例以上の肺手術症例を経験できます。



問い合わせ先

教室名/病理診断部

担当者名/戸井慎

電話/088-880-2689

メール/im52@kochi-u.ac.jp